

公益財団法人いばらき文化振興財団の経営基本方針

1 事業の充実と推進

ア 文化芸術に接する機会の充実

県民の文化についての考え方は、生活様式や生活環境まで広がりを見せており、ゆとりや潤いを享受できるような生活環境が求められています。

こうした県民の文化的要望に応えるため、様々な文化芸術に接する機会の充実を図り、個性豊かな県民性を養い県民の文化意識の高揚を図ります。

イ 文化芸術の普及、人材育成及び情報の収集と提供

本県の文化芸術のすそ野を広げ、将来にわたって発展していくためには、芸術家や指導者をはじめ、舞台芸術に携わる会館スタッフ、文化ボランティアなどの文化芸術を支える担い手の育成が必要です。

このため、芸術家等についての必要な情報を収集・提供するとともに、県、市町村、関係団体等と連携を図りながら、担い手の育成を図ります。

ウ 文化芸術の活動に対する支援の充実

文化芸術は、人々に心の豊かさや元気をもたらすとともに、活気みなぎる地域社会を作り出す大きな役割を果たします。このため、県内各地において文化活動団体等が活動を充実させ、地域に根ざした文化活動の推進が図られるよう支援します。

エ 茨城県立県民文化センターの管理運営

文化芸術の振興と県民教養の高揚を図るとともに、県民文化水準の向上に寄与する目的で設置された文化芸術発信の拠点施設である「茨城県立県民文化センター」の指定管理者として、設置目的を達成するために様々な施策を展開し、施設利用者が安全安心で快適に施設が利用できるよう、また、県民誰もが平等で、長きにわたり施設に親しみを持って利用できるような暖かみのある施設運営に努めます。

オ アクアワールド茨城県大洗水族館の運営

水族館の基本テーマである「茨城の海と自然・世界の海と地球環境」に沿って、地域の自然と世界の水生生物の生態展示を通して、生物の多様性や自然環境、地球環境について楽しみながら学べる施設として、「展示」、「普及」、「研究」の3つの機能を相互に連動させ、魅力ある海の総合ミュージアムとしての施設運営に努めます。

2 経営の充実

公益財団法人として健全で責任ある経営を行うため、公益認定基準を遵守するとともに、前期計画の評価分析の結果を踏まえ、効率的かつ効果的な業務の執行、組織体制の充実、財務基盤の強化などに努めます。